

高校生対象アクティブラーニングプログラム
「Glocal Shift Programme
～君が世界を変える、君の世界を変える～」
2022 年度募集要項



本プログラムは一般財団法人三菱みらい育成財団の助成採択事業です。2020 年度より「教育事業者等が行う、より先進的、特徴的、または効果的な『心のエンジンを駆動させるプログラム』』として、認定 NPO 法人グローバル人材開発センターが実施しております。

もくじ

	<u>Page</u>
もくじ	01
0. はじめに	02
1. プログラム概要	02
2. グローカルセンターとは？	02
3. 参加を通じて身につく力や得られる体験	03
4. スケジュールと実施内容	04
<スケジュール（予定）>	
<活動内容>	05,06
<活動実施場所>	07
<活動の様子（写真）>	08
5. 参加の準備について	09
6. 参加申し込みについて	10
7. 応募に関する注意事項	11
8. お問い合わせ	11

0. はじめに

社会や世界に飛び出して「何かやってみたい!!!」という気持ちがあくすぶっていませんか?今の自分に自信があってもなくても、現在の学力も関係ありません。



社会（世界）にたくさんある課題を自分の手で解決していきたい!もっと成長したい!

グローバルセンターは、そんな高校生を本気で応援し、一緒に成長できる場所を作りたいという思いから、この「君が世界を変える、君の世界を変える」プログラムを作りました。

皆さんの未来を楽しくする多様な人とのリアルな出会いやワークショップが待っています。

多くの高校生の皆さんにこのメッセージが届き、このプログラムで会えることを楽しみにしています!!

1. プログラム概要

プログラム名称	Glocal Shift Programme～君が世界を変える、君の世界を変える～
実施期間	2022年7月～2023年3月
活動場所	グローバルセンター及び京都市内の会場（遠方の方はオンライン）
参加費	無料（ただし、交通費等一部負担いただく場合があります）
対象者（定員）	高校生（定員40名）うちオンライン参加定員15名 ※私学、公立、府立、学年の別を問わない
選考について	【定員を上回る申し込みがあった場合】 申し込みフォーム内の「志望動機」にて選考を行います。選考では「現在の学力」ではなく、参加者自身の中にある本プログラムにかける想いややる気、「未来」についての志や、熱意を重視します。
実施者	特定非営利活動法人グローバル人材開発センター
WEBサイト	 『Glocal Shift Programme』2022年度募集ページ https://glocalcenter.jp/students/projects/glocal-shift-programme/
申し込みフォーム	 https://forms.gle/1SCpsy4ukGT9hJpx9

2. グローバルセンターとは?

グローバルセンターは、多様な個が自由に幸せに生きるために、一人ひとりの変化を促す学びと実践の場を提供するNPO団体（非営利活動法人）です。若者（特に高校生や大学生）と地域の様々な人々（産官学民）と一緒に、誰もがワクワクできる社会や未来を考えるための機会を作っています。

[グローバルセンターWebサイト](#)→



3. 参加を通じて身につく力や得られる体験

<身につく力>

- 👂：傾聴力、質問力
- 👁️：分析力、課題発見力
- 🌐：情報収集能力、情報編集能力
- 👥：プレゼン能力、お互いを生かし協働する力
- ❤️：自己肯定感
- ✍️：文書作成能力

<得られる体験や出会い>

- ★やり遂げる経験が得られる！
- ★普段話せない大人や他の学校の人と対話ができる！
- ★自分の将来や、世界とのかかわり方を発見できる！
- ★学校の枠を超えて一緒に活動する仲間と出会える！
- ★実社会の中で必要なコミュニケーションを体験できる！
- ★興味のあるテーマに基づき、様々な出会いが得られる！



4. スケジュールと実施内容

<スケジュール (予定) >

●	<u>7月23日(土) キックオフミーティング</u>	
●	<u>8月1週目 導入集中 WEEK</u>	
➢	8月2日(火) 熟議・ワークショップ①・②	
➢	8月3日(水) 熟議・ワークショップ③・④	
➢	8月4日(木) 熟議ふりかえり・課題解決&フィールドワークレクチャー	
➢	8月5日(金) 業訪問* (フィールドワーク①) ※訪問先との調整状況等により8/4、8/5の内容の順序を変える場合があります	
➢	8月6日(土) チーム分け・個人面談	
●	<u>8月3週目 チーム活動集中 WEEK</u>	
➢	8月17日(水) チーム活動キックオフ	
➢	8月18日(木) 調査・課題設定ワーク*	
➢	8月19日(金) 調査・課題設定ワーク、フィードバック会*	
➢	8月20日(土) 課題設定のブラッシュアップ	
●	<u>8月中～下旬平日 (調整中) フィールドワーク②*</u>	
●	<u>9月 提案作成 MONTH</u>	
➢	9月3日(土) 中間報告へ向けて提案作成	
➢	9月10日(土) 中間報告会	
➢	9月 (平日) 放課後インタビュー (各チームで実施)	
➢	9月24日(土) 最終成果報告リハーサル	
●	<u>10月1日(土) (予定) 最終成果報告会 (チーム発表)</u>	
●	<u>10月～ 個人探究活動期間</u>	
➢	10～12月 <table border="1"><tr><td>チーム活動のふりかえり、個人探究の課題設定、 ブラッシュアップミーティング、調査、発表準備</td></tr></table>	チーム活動のふりかえり、個人探究の課題設定、 ブラッシュアップミーティング、調査、発表準備
チーム活動のふりかえり、個人探究の課題設定、 ブラッシュアップミーティング、調査、発表準備		
➢	12月中～下旬 個人探究発表会	
➢	2月 (予定) 提案の実践チャレンジワークショップ【ステップアップ】	
➢	3月18日(土) プログラムのふりかえり (学びの報告会)・修了式	
※	1～3月中 ゲストとの放課後トークセッション (座談会)	

★遠方からの参加者は原則すべてオンラインでのプログラム参加となります。

<実施時間について>

- ・通常のプログラムは原則 14:00～18:00 に実施します (一部の活動を除く)。
- ・フィールドワーク等「*」印があるスケジュールは終日の活動を予定しています。
- ・平日の夕方に随時、グローバルセンタースタッフへの相談のための「放課後活動相談会」や「個人面談」を開催します。(リアル、及び、オンライン)
- ・グローバルセンターの学生拠点「Students Lab」の開室時間は、常時チーム活動等のための利用が可能です。Students Lab は、学生なら誰でも無料で勉強やミーティングに使うことができます。(詳細は P.8 参照)
- ・チーム活動期間中 (主に9月「提案作成 MONTH」～10月「最終成果報告会」まで) は、チーム単位で日時を決めて活動を行います。


★重要／学業等との両立について★


・テスト前・テスト期間中は学業を優先できるよう活動をお休みとします。

その他大事な予定も含め、別途ヒアリングを行いますのでご協力ください。

※スケジュールは募集開始時点(2022年6月)の予定であり、参加者からのヒアリング等により変更となる場合がございます。

<活動内容>

<p>キックオフ ミーティング</p>	<p>全体</p> <p>参加者同士の顔合わせとプログラムのガイダンスを行います。 初対面の参加者同士が安心してプログラムに参加するためのヒントや、参加の心構えなどに関するガイダンスと、簡単なワークショップを行います。 不安な点なども気軽に聞いてください。</p>
<p>熟議・ ワークショップ</p>	<p>全体</p> <p>社会で活躍される方々を招いてお話を伺い、社会の実際や、多様な生き方（働き方）について学び、世界を観る力を養います。 熟議には、1日につき2名ずつ（計4名）の講師をお招きします。 各フィールドの最前線で活躍する人からしか聞けないお話を聞いてみましょう。</p> <p style="text-align: center;">2021年度の熟議講師の皆さん→ </p>
<p>熟議ふりかえり チーム分け</p>	<p>全体</p> <p>熟議のふりかえりを行い、ひとりひとりが取り組みたい課題やテーマについて考えをまとめ、その関心や興味をもとに5名程度のチームを組みます。課題やテーマについて「なぜ？」と思うことを考え、チームで「問い」を立てます。</p>
<p>フィールドワーク レクチャー</p>	<p>全体</p> <p>「フィールドワーク」とは、「なぜ？」と思ったことを、実際にその場所に行ったり、関係者にお話を伺ったりする調査のことです。では「調査」とは何をする？という疑問を解消し、実際にフィールドワークを行う準備を行います。 皆さんの立てた「問い」や「仮説」に社会はどんなふうリアクションをくれるでしょう。リアルなモノゴトに触れて、社会・世界を体感しましょう。</p>
<p>フィールド ワーク</p>	<p>全体・チーム</p> <p>各チームで立てた「問い」について、「社会課題の発見」のためのフィールドワーク（実地調査）を行います。ここで発見した「課題」についての解決案を最終成果報告会へ向けてまとめます。 ※フィールドワーク先は、スタッフとの相談のうえ選択します。</p>
<p>課題解決案 作成</p>	<p>チーム</p> <p>調査、提案作成、スタッフや参加者同士からのフィードバックを繰り返し、提案を作成します。期間中はいつでも相談可能です。グローバルセンターの学生拠点「Students Lab」は、常時チーム活動等のための利用できます。事前連絡をして、オンラインで相談することも可能です（要予約）。</p>
<p>中間報告</p>	<p>チーム</p> <p>提案作成の途中で、発表練習及び提案内容をレベルアップするため、フィードバックゲスト（社会人や学生）に向けて「中間報告会」を実施します。</p>

最終成果報告会 チーム	<p>課題解決の提案を「社会」に向けて発信します。各チームによる「アワード形式」で行い、産官学民代表の審査員からの評価のほか、オーディエンスの評価で賞を授与します。提案を聞いた人達が驚くようなワクワクを生み出しましょう。</p> <p>審査員の皆さんにフィードバックや評価をもらうだけでなく、積極的に質問や問いをなげかけ交流してみてください。</p> <p style="text-align: center;">2021年度の審査員の皆さん→ </p>
個人探究活動 個人	<p>チーム活動を終えた時点の個人の興味関心について課題設定と調査を行い、発表を行います。テーマの深掘りや課題についての提案を伝える場を用意します。</p>
修了式・ふりかえり 全体	<p>活動と、プログラムに参加した中での成長をふりかえる機会です。プログラム修了者には修了証書を授与します。</p>
その他	<p><u>個人面談</u>：プログラム期間中2～3回程度の個人面談を実施します。活動で身につけたいことやちょっとした悩みごとについて、気軽に話してください。</p> <p><u>座談会（トークセッション）</u>：個人探究活動の期間中には、人生の先輩をゲストに呼んで、自分の進路や将来について話せる気軽な場を開きます。</p>

その他にもこんな人達に出会えます！

●**大学生・大学院生、若者の学びを応援する大人：**

グローバルセンターのインターン生をはじめ、京都市河原町にある学生活動拠点「Students Lab」を利用する先輩や、学生を応援する社会人が相談やフィードバックに協力してくれます。

●**プログラム修了生：**

特に、プログラム修了生（高校生・大学生）メンバーは参加者の皆さんにとって身近な立場での相談役や学び合いの相手になってくれます。

●**グローバルセンタースタッフ（インターン生含む）：**

このプログラムを通じて、高校生の皆さんと一緒に活動します。皆が安心して活動できる場所を提供していきますので、気軽に話しかけてください♪



<活動実施場所>

- ・原則、グローバルセンター学生拠点「Students Lab」と QUESTION ビル内の会場、及び、京都市内の会場（遠方の方は、原則オンライン）を予定
- ・フィールドワークについては、活動場所が京都市外となる場合がございます。

※状況により一部のプログラムでは全員オンライン参加をお願いする場合があります。

学生拠点 QUESTION 「Students Lab」 へ行ってみよう！

プログラムに参加していない人も、無料で使用できるので学生登録をして使ってね♪



ミーティング
プログラム活動
勉強／勉強会
休憩・交流
オンライン授業
etc..

所在地：〒604-8006 京都市中京区河原町通御池下る下丸屋町 390-2 QUESTION 5階

アクセス：京都市営地下鉄東西線「京都市役所前」駅 1番出口 徒歩約1分

京阪電車「三条」駅 12番出口 徒歩約5分（迷ったら Tel：070-5262-7066）

利用時間：平日・土曜日 10:00～20:00 ※月・土は～19:00 まで／祝日は閉室

Students Lab web サイト→



リアル（対面）活動における新型コロナウイルスの対応について

原則としてリアル（対面）での実施を予定しておりますが、新型コロナウイルスの影響によりプログラムの一部がオンライン開催となる場合がございます。変更があった場合は随時グローバルセンターWEB サイトやメール等にて参加者へご案内します。

- ・活動をリアルで行うか、オンラインでの実施となるかは、その時期における政府、及び、地方自治体等の要請に基づき、状況を見て判断いたします。
- ・フィールドワーク等において、新型コロナウイルスの影響により集団で実施困難となった場合は、お住まいの地域周辺での個別調査とレポートの実施、チームでのゲストへのインタビュー等を行う予定です。

※学校や周囲の状況により、リアルでの活動を控えたい方は、自主的なオンラインでの参加が可能です。

<活動の様子>



リアル&オンラインのハイブリッドで行われる「熟議」「ワークショップ」の様子



ワークショップでの話し合いの様子



チームで議論を可視化しながら相談を進める様子



中間報告会で、ゲストからフィードバック受ける様子



放課後の活動相談室でスタッフに相談する様子



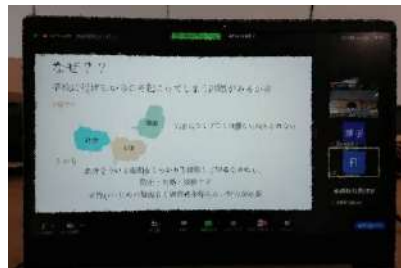
フィールドワーク先で当日の内容をふりかえる様子



チームのテーマに応じた講師へのオンラインインタビュー



リアル&オンラインで開催する最終成果報告会（左 2021 年度会場・右受賞チームの様子）



左：ポスターセッション形式での個人探究発表会と、右：修了式の様子（2021 年度はオンライン開催）

5. 参加の準備について

<p>各自ご準備いただくもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>7月23日(土)キックオフミーティング参加時に以下2点をご提出ください。</u> 選考の結果と合わせて書類データを送付します。 □1) 「同意書・誓約書」の提出 ※保護者の方の同意（サイン・捺印）が必要です。 □2) 学生証のコピー ● <u>熟議やワークショップ</u>の際の、自宅から実施場所（グローバルセンター※1）への移動に係る交通費 ● <u>フィールドワーク</u>中の、昼食代などの実費 ※交通費交通手段はグローバルセンターが用意します。 ● 筆記用具 ● 参加者本人と連携のつく E-mail アドレス（G-mail 等推奨） ※@glocalcenter.jp からのメールが受信できるよう設定をお願いします ● 服装は自由です ● マスク（感染防止予防のため、各自用意し着用してご参加ください） ● その他※2 <hr/> <p>※1：フィールドワークを除く活動にかかる交通費は一部補助があります。（予定） ※2：ご自身の PC、スマートフォン等を使用したい方は持参して構いません。</p>
<p>グローバルセンターが用意するもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 活動で使用するアプリケーション 「Slack」、「Google ドライブ」（Google ドキュメント、Google スライド等）等 ● フィールドワークの交通費 ※フィールドワークにはコーディネーターが同行します。 ● 保険加入料 怪我・訪問先での物損などに備えた補償内容の保険を用意します（「東京海上日動『特殊な団体傷害保険』」、「あいおいニッセイ同和損保『施設所有（管理）者賠償責任保険』」を予定） ● 当センター備え付けの機器・備品 Wi-fi、レーザープリンター、プロジェクター、PC（数に限りがあります）、ホワイトボード、消耗品（模造紙、ペン、付箋など） ● 参考図書 ● 消毒用アルコール等

6. 参加申し込みについて

以上の内容を確認し、P.11「7. 応募に関する注意事項」に同意のうえ、下記ウェブサイト内の「申し込みフォーム<オンライン>」からお申し込みください。

申込期間：6月1日（水）～7月14日（木）



詳細・お申し込みはグローバルセンターウェブサイト内
『Glocal Shift Programme』2022年度募集ページをご覧ください。



申し込みフォーム

※入力項目はウェブサイトから事前に確認できます



参加者への通知：7月15日（金）頃を予定

- ※参加の可否をメールで通知しますので、申し込みの際は必ず参加者本人と連絡がつくEメールアドレスをご用意ください。また、参加決定後、資料等を送付しますので、**【@glocalcenter.jp】**からのメールが受信できるように設定をお願いします。（メールアドレスが無い場合、保護者の方と連絡がつくEメールアドレスをご記入いただくか、Gmail等で作成することをお勧めします。）
- ※オンラインフォームに志望動機（100～200字程度）の入力欄がありますので、下書きを用意してからの入力をお勧めします。
- ※申込者数が定員（40名）を上回る場合は「志望動機」により選考を実施します。
- ※個人情報は当センターの定めるプライバシーポリシーに基づき厳正に管理いたします。



(<https://glocalcenter.jp/wp2021/wp-content/uploads/2021/04/10.-プライバシーポリシー.pdf>)

7. 応募に関する注意事項（★参加者ご本人・保護者の方は必ずご確認ください）

- ・できるだけ全日程（P.5【4. スケジュールと実施内容】参照）への参加ができることと、最後までやり遂げる意思をもってご参加ください。ただし、参加者個別の事情を考慮し、柔軟に対応いたします。
- ・定期テストの期間は参加者の状況を考慮し柔軟に対応いたします。
- ・参加決定後、学校行事、部活動などによりやむを得ず欠席する場合はスケジュールが分かった時点でスタッフにご相談ください。後日資料やビデオの共有、レクチャー等によるフォローを行います。
- ・Google が提供するサービスを使用してオンラインで文書やデータの共有を行います。
- ・活動記録の為、スタッフが写真を撮影する場合がございます。また、許可を取ったうえでWEB サイト等上への掲載を行う場合がございます。
- ・様々な学校の生徒同士協力して学ぶ場です。お互いの活動を応援し合う思いやりとモラルをもってご参加ください。

（高等学校の先生方へ）

- ・本プログラムは個人での申し込みに加え、先生方のご推薦でのお申し込みも歓迎しています。お問い合わせはグローバルセンターまでお願いいたします。
- ※参加者個人からのお申し込みをお願い致します。

8. お問い合わせ

特定非営利活動法人グローバル人材開発センター（担当：外崎）

E-Mail: info@glocalcenter.jp

●事務局

〒602-8061 京都市上京区甲斐守町 97 番地 西陣産業創造会館 2 階

営業時間 平日 9:30～17:30（土日祝、夏期休暇期間、年末年始は休業）

Tel : 075-411-5010（事務局） Fax : 075-411-5011 WEB : <https://glocalcenter.jp>

●Students Lab Office（学生活動拠点）

〒604-8006 京都市中京区河原町通御池下る下丸屋町 390-2 QUESTION 5 階

●当センターのコロナ感染予防対策の実施状況について

事務局では積極的な感染予防対策に努めており、引き続き積極的に実施してまいります。今後、京都府が緊急事態や蔓延防止措置等の発令下に置かれた場合、社内外への
1. テレワーク、時差出勤の積極的な実施、2. 打合せ／出張／セミナー／研修／宴席／来客対応／学生対応等の対面実施自粛（オンライン推奨）等を行う場合があります。詳細はウェブサイト内「NEWS」のページにて随時更新いたします。

（<https://glocalcenter.jp/news/>）